

「TPP交渉参加・障害者福祉対策」について

津山誠心会議 改革クラブ 津本辰己



国レベルで十分な議論が尽くされるべきものであるが、本市においては今後農商工連携などの取り組みによる農林業を含めた産業分野の本質的な強化を図っていきたい。

質問 ↓日中一時支援事業の施設運営者・利用者アンケートの調査結果や虐待防止を「津山市障害者計画」にどう反映させるのか。

答弁 ↓調査結果を踏まえ、利用者の受け入れ増加のための「委託単価」の検討や「虐待防止センター機能」の整備を含め、支援体制を充実し、障害福祉事業を推進していきたい。

質問 ↓津山市の産業構造からみた場合、TPP参加が市民生活を守る対策となり得るのか、市長の現状認識は。

答弁 ↓多面的な検討が必要な立場であり、

老人福祉センターと行政サービス状況

新政クラブ 野村昌平



答弁 ↓一万人を超える署名は大変重く受け止めている。また、事業仕分けにおいて、運営補助は要改善、送迎バスは廃止の判定をいただき、これも一方では尊重しなければならぬ。所有者の社会福祉協議会が現状維持ではなく、主体性を持って提案されれば積極的に協力したい。

質問 ↓市民への案内便宜のため、すべての部署に席次表を設置すべきでは。職員に名札着用を徹底すべきでは。

答弁 ↓早急に全職場で設置するよう進めたい。名札の着用は「市規程」により特別な場合を除き認められていない。改めて周知徹底を図りたい。

質問 ↓津山老人福祉センターの存続を求め一万二百四十四人の署名が提出されたが、どう受け止め、どう対応されるのか。

国レベルで十分な議論が尽くされるべきものであるが、本市においては今後農商工連携などの取り組みによる農林業を含めた産業分野の本質的な強化を図っていきたい。

森林・林業行政に対する「ビジョン」は

津山新星会議 小椋 多



務的経費の今後の具体的な見通しは。森林の重要性を認識し、川上・川下両面から施策を実施し、木材の消費拡大を図り林業に波及し、森林も守られ地域経済の活性化が図られる循環型社会を目指す。②主要事業としてとらえ後期実施計画にも要望をしており、一戸当たりの増額も含め確実に実施していく。③現在の厳しい状況に対応し、一層の行財政改革を推進し後期実施計画に必要な財源確保に努める。④現在策定中の財政計画において総合計画・後期実施計画との整合性を図り見通しを示す。

質問 ↓①津山市としてどのようなビジョンを持って森林・林業行政に取り組むのか。②地域産材使用新築・リフォーム補助金の拡充は。③どのような財政計画を考えているのか。④義

危機的財政への対策

日本共産党津山市議団 久永良一



特別会計での対策は。③市民や議会に危機的財政の説明が必要では。

質問 ↓一般会計から特別会計に繰り入れをされている金額が平成二十二年度の決算を見ると三十億円近くある。①土地開発公社問題への対策は。②二十億円以上投入している下水道の

答弁 ↓①土地開発公社の事業再生・整理は第三セクター等改革推進債の活用による同公社の解散を基本として関係機関と実務レベルで協議中。本市の財政健全化の観点からも対応していく。同改革推進債の活用に向けては起債額の縮減と償還期間の長期化が必要。財政計画との整合を十分図り作業を進める。②計画区域の見直しを行い企業会計の導入。③国の財政方針が定まった時点で議会や市民に説明申し上げご理解いただこう努めたい。